

# ザ・2020ビジョン コモンズレター

追加型投信 / 国内 / 株式



# 運用責任者メッセージ

9月の内外株式市場は、米国はじめ欧州でも相次ぐ利上げとなり、世界的に大きな株価下落となりました。特に米国ではFOMC(連邦公開市場委員会)において、3回連続で0.75%の利上げが実施され、合わせて金融引き締め姿勢にも強いメッセージが出されたことで長期金利が大きく上昇し株式市場の大幅下落につながりました(米国主要株価指数は年初来安値を更新)。

国内株式市場も、こうした米国株の下落に連動、さらに、世界的な景気減速懸念を織り込む形で月末にかけて大きな下落となりました。

当ファンドでは、一時、現金比率を15%を超えるレベルまで上げていましたが、9月末に日経平均株価が26,000円を割り込んだタイミングから現金比率を下げて株式組入比率を上げました。

英国やイタリアの政治・経済が不安定になるなど、まだまだ予断を許しませんが、当面は買い越しスタンスで臨むつもりです。

インバウンドが再開になるなど、国内内需関連にも変化が見られてきました。銘柄選択においても、こうした流れは捉えていきたいと考えています。

引き続き、ご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

◆2022年9月運用報告動画もぜひご覧ください

https://youtu.be/q6ZauZyXlyM



# 基準価額の推移 2013年12月27日 ~ 2022年9月30日



※「分配金込資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、運用管 理費用(信託報酬)は控除しています。※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.265%(消費税込)です。



基準価額

**20,951** <sub>□</sub>

(前月末比) △1,778 円 (△7.82%)

騰落率(分配金込)

期間	黱落率
1ヵ月	△7.82%
3ヵ月	△0.30%
6ヵ月	△7.52%
1年	△22.31%
3年	39.59%
5年	47.53%
10年	-
設定来	112.24%

純資産総額

67.8億円

(前月末比)

△5.4億円 (△7.31%)

分配金(1万口当たり、税引前)

決算期	分配金
2017年12月	0円
2018年12月	0円
2019年12月	120円
2020年12月	150円
2021年12月	0円
設定来合計	270円

<sup>※「</sup>基準価額」およびその「前月末比」は分配落後です。

<sup>※「</sup>騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。 ※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

<sup>※</sup>収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



# ポートフォリオの状況

ポートフォリオ(	の構成別比率
株式	88.8%
その他	11.2%

市場別比率		
東プライム	73.3%	
東スタンダード	8.9%	
東グロース	6.6%	
その他	11.2%	

業種別比率	<u> </u>
情報・通信業	17.6%
電気機器	15.7%
サービス業	15.0%
化学	8.7%
小売業	7.5%
卸売業	4.8%
その他製品	4.7%
機械	4.4%
非鉄金属	2.5%
保険業	2.0%
海運業	1.8%
輸送用機器	1.7%
電気・ガス業	1.1%
不動産業	0.7%
医薬品	0.6%
その他	11.2%

# 組入上位10銘柄

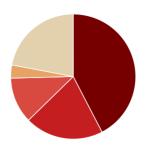
	銘柄	業種	銘柄概要	組入比率
1	ネクステージ	小売業	1998年設立。中古車販売ではトップグループの一角。東海地方を皮切りに全国に販売店を展開。地域のニーズに合った店舗展開が強みで、出店余力はまだ大きい。各販売店での在庫コントロール力も強み。中古車販売業界は大手の3社を合わせたシェアでも10%に満たないとみられ、今後のシェア拡大余地は大きい。2030年ビジョンとして、売上高1兆円、営業利益900億円を掲げる。	3.5%
2	コナミグループ	情報・通信業	1970年代初期のアミューズメント機器(アーケードゲーム)の製造販売から始まり、家庭用ゲーム機向けコンテンツの制作、モバイル端末向けモバイルゲームの制作・配信を開始。ゲーム事業の特徴は、野球やサッカーといったスポーツ系に強い。また、スロットマシンやカジノマネジメントシステムの開発・製造・販売、スポーツクラブの運営および公共スポーツ施設の管理運営なども手がける。	3.4%
3	KADOKAWA	情報・通信業	1945年創業。企業スピリットは、変化を恐れずに挑戦し続ける心。文芸出版社の時代、文庫と映画のメディアミックスの時代、雑誌の時代などで存在感を発揮。2014年にドワンゴと経営統合、「ニコニコ動画」などドワンゴのプラットフォームとKADOKAWAのコンテンツを融合、デジタルコンテンツ・プラットフォーマーとして、中長期的な成長を目指す。	3.2%
4	任天堂	その他製品	据え置きゲーム機ハード、ソフトの総合大手。2017年に発売した新型据え置きゲーム機「Switch」およびソフトの販売が好調に推移。今後は有力新作ソフトの拡充に	3.2%

			加えて、オンライン機能や「LABO」など新しいあそび の提案などに注目。
5	ソニーグループ	電気機器	世界トップシェアを誇る半導体"CMOSイメージセンサー"を成長のけん引役に、ゲーム、映画、音楽、エレクトロニクス製品でシナジーを掘り起こし、持続的な高収益、新たな価値を提供し続ける企業を目指す。
6	TDK	電気機器	大手電子部品メーカーの一角。磁性材料「フェライト」の工業化を原点とする素材技術からスタートし、今では、電子部品や磁気応用製品を製造。ヘッド、バッテリ、磁石、受動部品をコアに、電子部品事業を軸足とし 2.8% て市場の求めるソリューションにより、大きく飛躍することを目指している。今後の需要拡大が期待される車載用や民生用などのセンサ応用製品の領域に注力。
7	双日	卸売業	ニチメンと日商岩井が統合し、2003年設立。2030年に目指す姿は、事業や人材を創造し続ける総合商社。経営陣と従業員のコミュニケーションを重視し、従業員の当事者意識が高まってきている点、投資に対するモニタリング体制強化などで、成長投資のリターンを高めようとしている点、など注目ができる。将来利益に対する期待値を高めていこうと全社一丸となって取り組んでいる。
8	デクセリアルズ	化学	1962年にソニーケミカルとして創業、2012年にソニーから独立し現社名に。従来はモバイルITのディスプレイ材料がコア事業で、業績が安定しないイメージが強かったが、現在の新家社長が社長に就任した2019年以降、大胆な経営陣の若返りを図るとともに、注力する差異化技術製品への経営資源のシフトを進めた結果、事業ポートフォリオが劇的に変化して高成長・高収益企業に転換。
9	バイク王&カンパニ ー	卸売業	1998年設立。中古バイクの買い取りから販売まで手がける。全国67店舗で展開。リターンライダーの増加やクラシカルデザインのバイク人気、若年層の二輪車ライダーの増加などにより、バイクの中古市場が活性化。中期 2.3%(3カ年)経営計画では、最終年度の24年11月期に売上高315億円(21年11月期比で19%増)、経常利益25億円(同41%増)を目指す。
10	オリエンタルランド		1983年に米国外で初のディズニーテーマパークとなる東京ディズニーランドをオープン。2001年には世界で唯一"海"をテーマとした東京ディズニーシーをはじめ、ディズニーホテル、複合型商業施設、などを一斉にオープンし、舞浜エリアを東京リゾートエリアに発展させてきた。今後50年、100年先も「夢、感動、喜び、やすらぎ」を提供し、多くの笑顔を生み出す企業で在り続けたい。

<sup>※「</sup>ポートフォリオの構成別比率」「市場別比率」「業種別比率」「組入上位銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載となります。
※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
※その他とは現金等を指します。
※業種については東証33分類に基づいて記載しております。



### 時価総額別構成比



● 1000億円未満: 42.4% 5000億円以上1兆円未満: 3.4% ● 1000億円以上3000億円未満: 20.3% ● 3000億円以上5000億円未満: 11.9% ● 1兆円以上: 22.0%

※比率はマザーファンドの純資産総額を100%として構成銘柄数における当該時価総額別の社数の割合を計算しております。四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合があります。



# 市場概況

9月前半の日本株市場は、米欧の金融引締めや世界的な景気減速懸念から下落基調で始まりましたが、FOM C(米連邦公開市場委員会)を前にパウエルFRB(米連邦準備制度理事会)議長や一部のFRB高官の発言に強 いタカ派(金融引き締め的な政策を支持する考え方)色がみえなかったことから、米国株の上昇とともに戻 り基調となり、日経平均株価は一時、28,000円台を回復しました。

後半は一転、大幅な調整となりました。13日に発表された米国の消費者物価指数が市場予想を上回る上昇率 となり、インフレ長期化とインフレ抑制のための大幅利上げに対する警戒感から米長期金利が急上昇し、米 国株が大幅下落となったことから、翌14日の日経平均株価は28,000円を割り込み大幅下落となりました。 21日のFOMCでは市場予想の通り0.75%の利上げが決定されましたが、金融引き締めの長期化による景気 後退が強く意識され、米国株の下落とともに日本株も下値模索の展開が続きました。

23日に発表された英政府の大幅減税策と国債増発による経済対策が英国の財政悪化を招くのではないかとい う懸念から市場心理が悪化し、世界的にリスク回避の姿勢が強まったことから欧米株価が大幅下落となり、 日本株も大幅下落となるなか日経平均株価は30日に26,000円を割り込み、前月比2,154円安(-7.67% 安) の25.937円で取引を終えました。

9月、当ファンドは▲7.82%の下落となりました。組入銘柄の中では前月比で上昇した銘柄が8社ありパフォーマンスに貢献しました。

組入上位銘柄の騰落率では、ネクステージ+3.12%、任天堂+2.72%が上位2銘柄、デクセリアルズ $\blacktriangle$ 16.9 9%、ソニーG $\blacktriangle$ 16.61%が下位2銘柄となりました。上場来高値を更新した銘柄は1社、年初来高値を更新した銘柄は11社ありました。同期間のTOPIX(東証株価指数;配当込)は $\blacktriangle$ 5.49%の下落、日経平均株価 $\blacktriangle$ 7.67%、東証マザーズも $\hbar$ 6.30%でした。なお、当月は新たにポートフォリオに加えた銘柄はありませんでした。また、現金比率は少し引き下げ、株式組入比率は88.8%(前月末比+2.0%)としています。

## 【投資先企業KADOKAWAにつきまして】

2022年9月6日、東京2020オリンピック・パラリンピックのスポンサー選考において、KADOKAWAの役職員が東京地方検察庁より贈賄の容疑で逮捕され、9月14日には取締役会長 会長執行役員である角川歴彦(かどかわつぐひこ)氏が逮捕されました。その後、10月4日には起訴に至り、角川歴彦氏と取締役副会長 副会長執行役員の松原眞樹氏から会長職及び副会長職並びに執行役員職の辞任の申し出があったことから、10月5日、取締役会で承認したとのリリースが出され、同日アナリスト・機関投資家向け説明会が開催されました。

説明会では、業績面では一部に影響は出ているが軽微であること、また、利害関係を有しない外部の専門家を中心としたガバナンス検証委員会を設置したとの説明がありました。今後、当委員会による事実関係の調査、ガバナンス、内部統制を含めた根本的な原因の究明に加え、再発防止策の提言等がなされるとのことでした。説明会に参加した印象は、誠実な姿勢と改革への機運を感じました。

本件に関しファンド受益者の皆さまにご心配をおかけしておりますこと、深くお詫び申し上げます。また、今回の事態に至りましたことは大変残念に思っております。本件につきましては、引き続き、状況の推移を注視して参ります。

また、当然、個別取材についても、可能となるタイミングでしっかりと行い、中長期的な企業価値の創造につながる対応がとられていくのかどうかを対話の中心において調査分析をして参ります。引き続き、よろしくお願い申し上げます。

◆2022年9月運用報告動画もぜひご覧ください。

https://youtu.be/q6ZauZyXlyM

2022年9月運用報告動画





## 【パーソナライズされる世界で起こる変化】

ESGやSDGsへの関心の高まりに従い、これまでの大量生産・大量消費社会を否定的にとらえ、循環型社会への移行を目指そうという流れが日々、強くなってきているように感じます。

資本主義経済において、大量生産というのは企業(特に製造業)が業績を上げて成長するために取り得る有効な手段のひとつであり、一概にすべてが悪というわけではないかもしれませんが、大量生産・大量消費の 先に大量廃棄をともなう場合には社会から厳しい目が向けられることは間違いないでしょう。

そう考えたとき、循環型社会というのも目指す社会の姿の一つではあると思いますが、もうひとつ、「パーソナライズ」というものも重要なキーワードになるように感じていますので、今回はこの言葉を取り上げてみたいと思います。

「パーソナライズ(Personalize)」というのは、「個人(Person)に応じて変更したり作り変えたりする」という意味の言葉です。同じモノを大量につくるのではなく、一人ひとりにあったモノをつくる、ということですので、廃棄というムダを減らすという観点では有効である一方、経済合理性がどうしても気になるところです。

大量生産社会において、製造業の競争力を決める大きな要素は規模でした。大きな工場で、大量に同じモノをつくり続けることが結果として生産性を最大化させ、その企業の競争力となってきました。

一人ひとりにあったモノをつくる、といっても生産性とコストでは大量生産に叶わないように思われるかも しれません。オーダーメイドのスーツの着心地が良いのはわかるが、どうしても価格が高いので購入を躊躇 してしまう、というようなイメージでしょうか。

また、このような話をすると、「ZOZOスーツはうまくいかなかったではないか?」というご指摘もあろうかと思います。これに対しては、ZOZOスーツは登場するのが少し早すぎたのではないか、と思っており、コンセプトとしては時代の最先端にあったと考えています。

こうした観点も踏まえて考えると、パーソナライズさせた事業で成功するために必要なものとして、大きく2つの要素が浮かびあがってきます。

ひとつは当然のことですがデータです。個人の体型、行動、趣味、嗜好といったものを精度高く把握し、AIやビッグデータの技術も掛け合わせることで、一人ひとりに最適なモノを特定するわけですから、その重要性には疑いの余地は無いかと思います。

そして、もうひとつは3Dプリンティング技術で、これによって生産性とコストの課題を解消し、業界によってはその在り方を一変させる可能性を秘めていると考えます。

これまでの製造業のように大きな生産ラインを構える必要もなく、3Dプリンターが1台あればビジネスができるようになると参入障壁は大きく下がりますし、グローバル・サプライチェーンも不要になって地産地消できる可能性も高まります。

技術面の進歩も目覚ましいので、そう遠くない未来には3Dプリンティングされたモノが身の回りに当たり前に存在するようになっているかもしれません。

これまでは主に製造業をイメージして話を進めてきましたが、これは何も製造業に限った話ではありません。

大量生産社会からの移行という観点とは少し離れてしまいますが、パーソナライズが進展するという流れは、以前に本稿でも紹介したオンライン教育などもそうですし、医療やヘルスケア、さらには製造業ではあるものの化粧品なども同様と考えられます。

こうした領域においては、いかに一人ひとりの身体や健康に関するデータを集められるか、がすべてといっても過言でなく、そうしたデータを用いて<mark>どのようなソリューション・サービスを提供するか、</mark>ということは昨今の大きなテーマになりつつあります。

こうした世の中の変化を敏感に捉え、事業として大きく成長させられる企業をしっかりと見定めていきたい と考えています。



シニア・アナリスト/ESGリーダー 原嶋 亮介

# コモンズPOINTからのお知らせ

# 【パラ射撃大会レポート】

コモンズPOINTについて→https://www.commons30.jp/fund2020/point.php

9月19日、第35回 全日本パラスポーツライフル射撃競技選手権大会(会場:静岡県藤枝市 スポーツパル高 根の郷)に観戦に行ってきました。

社員 奥から以下ご報告です。https://jpssf.com/





日本障害者スポーツ射撃連盟 田中常務理事に詳しく解説いただきました。

小さな的(まと)に向けて揺れる手を制御する様は 真剣そのもの。技術は勿論ですが、1~2時間かけて 60発の命中精度を競うので、精神的なスタミナが問 われます。集中力を発揮している選手たちの姿に魅 せられた1日でした。

クラス分けは下肢のみ障害と、上肢障害で分類さ れ、さらに銃の種類、的までの距離、撃つ姿勢など によっても分類されています。

ビームと実弾の分類がありますが、実弾では運が悪 いと不発弾をひいてしまい、集中力が途切れてしま うという要素がありました。実際、日本のトップ選 手である望月選手は非常に珍しい3連続不発弾という 事態に見舞われました。しかしすぐ気を取り直し9点 (中心が10点)を命中させ、勝利していたのには驚 きました。姿勢を固定させる分厚い服を着て汗を拭 いながら、冷静に高得点を叩き出す姿はすこぶる格 好良く見えました。

ちなみに会場は山中でしたが、他の射撃場も人里離 れた場所が多く、スポーツライフル射撃の認知が広 がりにくい要因となっています。手軽なビームライ フル体験会を街中の会議室などで開催し、認知を広 めていく考えだそうです。



左側でライフルを構えているのが望月選手

# 【パラ馬術共催イベント開催のお知らせ】

# https://jrad.jp/

○10月26日(水) 20時~21時@commonsTV (YouTube) 河野事務局長と現役選手をお迎えしてのオンライントークイベント

○11月3日(木・祝)10時~@御殿場

河野事務局長が大会会場にてツアー参加者に競技解説を行なってくださる特別ツアー。 詳細・募集公開はコモンズ投信サイトにて10月中旬を予定しています!

ソーシャル・エンゲージメント・リーダー 馬越 裕子

# な知らせ お知らせ

## Pick up!セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの<u>「セミナー情報」</u>を ご覧下さい。

http://www.commons30.jp/seminar/

◆2022年9月運用報告動画もぜひご覧ください。

https://youtu.be/q6ZauZyXlyM

ロコモンズ投信運用報告会 ~2022年7~9月期~

各会場ではリアル開催を久しぶりに行います。皆さまのご参加をお待ちしております。

- ・オンライン 10月25日(火)20:00~21:15
- ・福岡開催 11月3日 (木・祝) 12:00~13:30
- · 名古屋開催 11月6日(日)10:00~11:30
- · 大阪開催 11月6日(日)16:00~17:30
- ·札幌開催 11月19日(土) 12:00~13:30

### 口資産づくり質問会

10月13日(木)20:00~20:45

□コモンズのファンドの特徴は?

10月17日(月)20:00~20:30

「おかねの4つの使い方~使ったお金はどこにいく?~」

10月19日(水) 17:00~17:45

ロコモンズの視点 ~企業のミカタ~ ディスコのご紹介

10月28日(金)20:00~20:30

※詳細はコモンズ投信のウェブサイトにてご確認ください。

☆アーカイブ動画を<u>YouTube「COMMONSTV」</u>にて配信しております。 ぜひ、チャンネル登録をお願いいたします!☆





# 販売会社一覧

			加入	協会	
販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業 協会	一般社団法人 金融先物取引業 協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	0	0	0	0
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	0	0	0	0
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	0		0	0
株式会社静岡銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金)第5号	0		0	
岡三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第53号	0	0	0	0
とちぎんTT証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第32号	0			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号	0		0	
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	0	0	0	0
京都信用金庫	登録金融機関 近畿財務局長(登金)第52号	0			
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第50号	0			0
株式会社新生銀行(委託金融商品取引業者マネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号	0		0	
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号	0		0	0
百五証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第134号	0			



# ザ・2020ビジョンのリスクについて

## 基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま(受益者)には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

# 基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク	当ファンドは実質的に国内の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式 の価格は、個々の企業の活動や業績、国内の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の 価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、又は取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不足の損失を被るリスクがあります。



# その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



# ザ・2020ビジョンの費用について

# 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入手数料を申 し受ける可能性があります。なお、販売会社における購入手数料は3.3%(消費税 込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.265%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額 とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産 総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11%(消費税込)を上限として投資信託財産により控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限等を事前に示すことができません。

$\mathbf{\Lambda}$	
¥.	

	お申込み	チメモ	
その他		商品分類	追加型投信/国内/株式
		信託設定日	2013年12月27日
		信託期間	無制限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には 信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
		決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日といた します。)
		分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
		購入単位	(コモンズ投信の場合)1万円以上1円単位 (委託会社が指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。 詳しくは販売会社にお問合せください。
		購入価額	換金申込受付日の基準価額
		換金単位	(コモンズ投信の場合)1円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。
		換金価額	換金申込受付日の基準価額
		換金代金の支 払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
		申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎて のお申し込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。



- ◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ◆ファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
- ◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
- ◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

# N

# 関係法人

委託会社

コモンズ投信株式会社 〒102-0093

東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長(金商)第2061号
- ·加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先

■コールセンター(受付時間/平日午前10時~午後4時)

03-3221-8730

■ウェブサイト

https://www.commons30.jp/